

【静岡県】第一種電気工事士免状交付申請手続（認定）

注意：令和7年11月1日から、申請先が「静岡県電気工事工業組合」に変わりました。

静岡県内に住民登録があり、電気主任技術者免状を取得後5年以上の実務経験を有する方は、下記により第一種電気工事士免状の交付申請ができます。

なお、住民登録が静岡県外の方は、住民登録のある都道府県庁にお問合せください。

1 提出書類

必要書類		注意事項
①電気工事士免状交付申請書		・住所及び氏名は住民登録とおりに記入 ・旧姓での交付を希望する場合は、氏名欄に旧姓を記入し、その下の欄に旧姓・新姓を両方記載してください
②実務経験証明書（① 又は ②）		・電気工事の実務経験は原則5年以上必要 ※高圧電気工事技術者は3年以上 ・「第一種電気工事士免状の交付申請に必要な「実務経験証明書」の書き方」を御確認の上、記入してください
③認定申請書		
④電気主任技術者免状の写し 又は 高圧電気工事技術者合格証の写し		
申請書に貼付	⑤顔写真1枚 (たて4cm×よこ3cm)	・<u>写真の裏面に氏名を記入し、①受付欄・経過欄にのりで貼付</u> ・正面、無帽、無背景で6か月以内に撮影したもの ・顔全体がはっきりとわかること ・前髪や眼鏡のフレーム等が目にかかっていないこと
	⑥静岡県収入証紙 しゅうにゅうしょうし 6,000円 分	・県庁本館1階売店、市役所・町役場等で購入可能 (「証紙」と「印紙」の違いに要注意！！) ・収入証紙は①申請書の貼付欄に貼付
⑦住所、氏名及び生年月日が確認できる書類		・官公庁が発行・発給した書類であること 〈例〉住民票の写し、運転免許証(両面)の写し、マイナンバーカード(表面)の写しなど(※)
⑧返信用封筒 長形3号などA4三つ折りサイズ		・発行した免状をこの封筒に入れて郵送するため、送り先の住所・氏名を記入(勤務先等も可) ・氏名の後に「様」を記入 ・切手は不要
【旧姓での交付を希望する場合・ ④と申請書の氏名が異なる場合】		〈例〉旧姓が併記されている住民票、戸籍抄本、マイナンバーカード(表面)、非課税(課税)証明書、免状(運転免許証、狩猟免許証)、手帳等(※)
⑨旧姓が記載された各種証明書		

※有効期限があるものは有効期限内であること、ないものは**発行日から6か月以内を有効**とします。

2 提出方法

- ・下記申請先まで **簡易書留** にて郵送 又は持参
書留以外の方法で郵送し、申請先に郵便物が届かなかった場合の責任は負いません。

3 お問合せ・申請先（令和7年11月1日から）

〒422-8056 静岡市駿河区津島町12-27

静岡県電気工事工業組合

電話：054-288-1250

4 注意事項

- ・申請書を受理してから免状を発送するまでに約2週間かかります。また、電気工事士試験合格発表後2か月間は申請が大変混み合うため、2週間以上かかる場合があります。
- ・申請内容の確認のため、担当者からお電話（電話番号：054-288-1250）を差し上げる場合がありますので、その際にご対応をお願いします。

※第一種電気工事士免状交付申請に必要な実務経験について

1. 必要となる実務経験年数について

(1) 試験合格による申請の場合：3年以上。

(2) 認定による申請の場合：電気主任技術者免状（電気事業主任技術者免状を含む）取得後5年以上。
または高圧電気工事技術者試験合格後3年以上。

2. 実務経験の内容について

一般用電気工作物等または契約電力 500kw 以上 の自家用電気工作物に関する工事であること。

電気主任技術者免状所有者については電気工作物の工事、維持又は運用に関する保安の監督及び自ら行う電気工作物の工事、維持又は運用が実務経験の対象。

軽微な工事、特殊電気工事、電圧5万ボルト以上の架空電線路の工事、保安通信設備工事は除く。

3. 「実務経験証明書」の事前点検制度について

円滑な申請受付のため、「実務経験証明書」の記載内容について、申請書類提出前に事前点検を行っていただくよう、お願いいたします。

日中連絡のとれる電話番号等を明示の上、下記の問い合わせ先までFAXにて送付して下さい。

※「実務経験証明書」の作成にあたっては、別添ファイル「第一種電気工事士免状の交付申請に必要な「実務経験証明書」の書き方」を必ず参照して下さい。

4. 申請書類提出先及び問い合わせ先

〒422-8056

静岡県駿河区津島町12-27

静岡県電気工事工業組合

TEL 054-288-1250

FAX 054-288-1252

※申請書類の提出は原則、簡易書留による郵送。

電気工事士免状交付申請書

静岡県知事 様 令和 年 月 日
(〒 -)

住 所 静岡県

フリガナ
氏 名 _____

a 旧姓での交付を希望する場合は、こちらをご記入ください。 → フリガナ (旧 姓) フリガナ (新 姓)

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

昼間連絡先 () - _____

(該当するものに○) 携帯電話・自宅・勤務先等 (名称: _____)

電気工事士法第4条第2項の規定により**第一種**電気工事士免状の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

- | | |
|-----------------------|--|
| ◎電気工事士免状の
交付を受ける資格 | 1 第一種電気工事士試験に合格し、かつ、実務経験を有する
2 第二種電気工事士試験合格
3 養成施設修了
④ 認定 (電検・高圧) |
|-----------------------|--|

※ 受 付 欄 ・ 経 過 欄

【 静岡県収入証紙貼付欄 】

注意事項

- ・収入証紙には、割印、消印をしないこと。
- ・剥がれないように、しっかりと貼ること。
- ・収入印紙、切手、他県の証紙は使用不可。

(備考) 1 ◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を添付すること。

2 ※印欄には記入しないこと。

実務経験証明書①

ふりがな			生年月日	年 月 日
氏 名				
現 住 所	〒 (TEL.)			
現在の勤務先の 名称及び 所在地	名 称	(TEL.)		
	所在地	〒		
実 務 経 験 の 期 間 及 び 内 容				
所属部署 役 職 名	期 間	職 務 の 内 容 (該当する番号を選択し、その項目の該当箇所を○又は記載願います。)		
	年 月 日 ～ 年 月 日	1. 一般用電気工作物等に係る電気工事に従事した場合 第二種又は旧電気工事士免状 く 都道府県第 号 (年 月 日交付) > 主任電気工事士の監督の下、又は主任電気工事士として { 自社 ・ 他社 } 一般 用電気工作物等の { 新設 ・ 増設 ・ 改修 } 工事に従事した。 主に { コンセントの設置 ・ 照明器具取付 ・ 引込線の新設 ・ 点滅器の取付 ・ 屋内外配線の敷設 ・ その他 () } 等の工事を行った。 工事件数 件 (1件あたりの平均従事期間 日・ヶ月)		
	年 月 日 ～ 年 月 日	2. 最大電力500kW以上の自家用電気工作物に係る電気工事に従事した場合 電気主任技術者の指導・監督の下作業者として、又は電気主任技術者として、最 大電力500kW以上の自家用電気工作物の { 新設 ・ 増設 ・ 改修 } 工事に従事し た。 主に { コンセントの設置 ・ 照明器具取付 ・ 引込線の新設 ・ 点滅器の取付 ・ 屋内外配線の敷設 ・ その他 () } 等の工事を行った。 主な現場名 工場・ビル等 最大電力 kW 工事件数 件 (1件あたりの平均従事期間 日・ヶ月)		
	年 月 日 ～ 年 月 日	3. 最大電力500kW未満の自家用電気工作物に係る電気工事に従事した場合 認定電気工事従事者認定証 く 経済産業局 号 (年 月 日認定) > 電気主任技術者の指導・監督の下作業者として、又は電気主任技術者として、 { 自社 ・ 他社 } の電圧600V以下で使用し、最大電力500kW未満の自家用電気工 作物の { 新設 ・ 増設 ・ 改修 } 簡易電気工事に従事した。 主に { コンセントの設置 ・ 照明器具取付 ・ 引込線の新設 ・ 点滅器の取付 ・ 屋内外配線の敷設 ・ その他 () } 等の工事を行った。 工事件数 件 (1件あたりの平均従事期間 日・ヶ月)		
通 算 期 間	年 月			
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。 年 月 日 所 在 地 〒 登録 (届出) 番号 (県知事 ・ 大臣 ・ 局長 ・ 保安監督部長 登録・届出 第 号) 法 人 名 (法人以外の場合にあつては事業所名) 代表者氏名 (法人以外の場合にあつては任命権者等の氏名) 印				

※「第一種電気工事士免状の交付申請に必要な「実務経験証明書」の書き方」を御確認の上記載願います

実務経験証明書②

ふりがな			生年月日	年 月 日
氏 名				
現 住 所	〒 (TEL.)			
現在の勤務先の 名称及び 所在地	名 称	(TEL.)		
	所在地	〒		
実 務 経 験 の 期 間 及 び 内 容				
所属部署 役職名	期 間	職 務 の 内 容		
	年 月 日 ～ 年 月 日			
通 算 期 間	年 月			
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。 年 月 日 所 在 地 〒 登録（届出）番号（ 県知事・大臣・局長・保安監督部長 登録・届出 第 号） 法 人 名（法人以外の場合にあっては事業所名） 代表者氏名（法人以外の場合にあっては任命権者等の氏名） 印				

※「第一種電気工事士免状の交付申請に必要な「実務経験証明書」の書き方」を御確認の上記載願います

電気工事士法第4条 第3項第2号 第4項第3号 の認定申請書

年 月 日

静岡県知事 様 (〒 -)

申請者 住 所

フリガナ 氏 名

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

電気工事士法第4条 第3項第2号 第4項第3号 の規定により認定を受けたいので、次のとおり申請します。

申請に係る電気工事士免状の種類			
◎電気工事に関する資格	電気工事等に関して合格した試験、検定、免許、免状又は認定	試験、検定、免許、免状又は認定の種類	
		資格取得年月日	年 月 日
	電気工事士法施行規則第2条の4第1項に規定する実務の内容についての経験年数		年
	電気工作物の工事、維持又は運用に関する実務の経験年数		年
	屋内配線又は屋外配線業務の経験年数		年
	修了した講習	名 称	
		修了年月日	年 月 日
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

(備考) ※印欄には、記入しないこと。